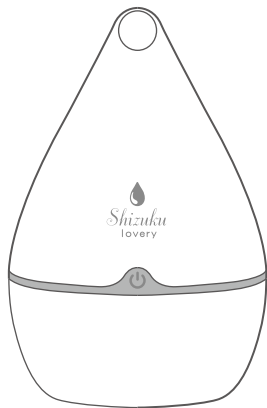


APLX INTL®



INSTRUCTION MANUAL

取扱説明書

ULTRASONIC USB HUMIDIFIER

超音波式USB加湿器

品番

AUD-180

- この度は本製品をお買い上げ頂きまして誠にありがとうございます。
- この取扱説明書をよくお読みの上正しくご使用ください。
- 取扱説明書及び保証書は大切に保管しいつでも見られるようにしてください。
- ご使用前に「安全上のご注意」を必ずお読みください。

この機器は日本国内使用のみ保証の対象です。その他の国での使用は保証対象外になります。

This appliance is covered by warranty only for use in Japan, and use in other countries will void the warranty.

保証書付

この取扱説明書（裏表紙）には保証書がついています。必ず捺印をお受けください。

安全上のご注意

必ずお守りください!

本製品は加湿を目的として一般家庭用として生産された製品です。
これ以外の用途では使用しないでください。



警告

この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負うことが想定される危害の程度を示しています。

- 本製品は修理、分解、改造を絶対にしないでください。
- 電源は必ず付属のUSBケーブルを使用してください。
- 小さなお子様だけの使用や、幼児の手の届くところでは使わないでください。
- 運転しながら、製品のお手入れをしないでください。
- 使用時は必ず新しい水を使ってください。
- お手入れや給水する際は必ずUSBケーブルを抜いておこなってください。
- お手入れをおこなわずに本製品を使用し続けしないでください。
- お手入れには、絶対に中性洗剤以外は使用しないでください。
- 万一ご使用中に気分が悪くなったら、すぐに運転を停止してください。
- 炎天下や高温になる場所に放置しないでください。
- 本体に水をかけないでください。
高温多湿で水のかかる恐れのある場所では使用しないでください。
- 濡れた手でUSBケーブルにさわらないでください。
- USB-C端子に付着した汚れやホコリなどは、定期的に取り除いてください。
- 車のシガーソケット・USB端子から給電しないでください。



注意

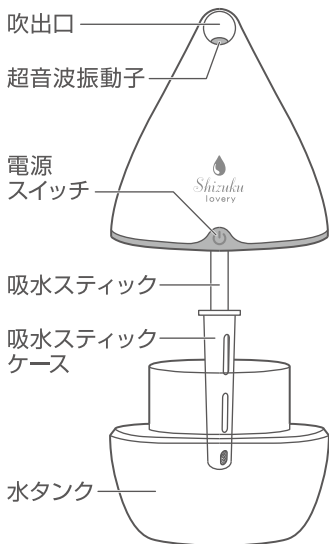
この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が損害を負うことが想定されるか物的損害の発生が想定される危害・損害の程度を示しています。

- カーペットやふとんの上、傾斜があって不安定な場所では使用しないでください。
- たたいたり、落したり、強い衝撃をあたえないでください。
- ミストが直接あたる場所に電気製品、時計、パソコン等の精密機械を置かないでください。
- 加湿運転は周辺環境(室温・湿度)に注意しておこなってください。
- 加湿運転を開始させても、吸水スティックが水を十分に吸収するまでミストが出なかつたり加湿量が少ない場合があります。(1~2分程度)
- 水タンクと本体は必ずしっかりととはめてから運転してください。
- 直射日光の当たるところや、暖房器具の近くなど高温になるところには置かないでください。
- 壁や家具、カーテン、天井、衣類の近くに置かないでください。
- 水タンクに常温の水道水以外は入れないでください。
- 水タンクにアロマオイル・アロマウォーターなどを入れないでください。
- お手入れの際は、本体を丸洗いをしないでください。
- お手入れの際は、シンナー・ベンジン・アルコール・クレンジー・漂白剤・金属たわし・化学ぞうきんなどは使用しないでください。
- USBプラグを抜く際は、ケーブルを持たずに必ず先端のプラグを持って引き抜いてください。

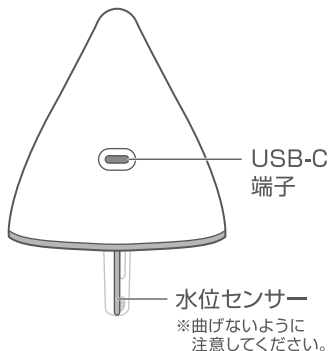
各部のなまえ

本体

【本体正面】



【本体背面】

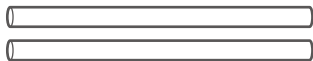


※USB-C端子は濡らさないようにしてください。また、ホコリがつかないようにお手入れしてください。

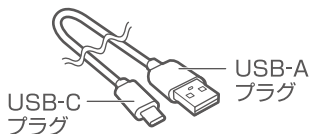
付属品

吸水スティック

※出荷時に本体にセットされており
本体外に2本付属しています。



USBケーブル

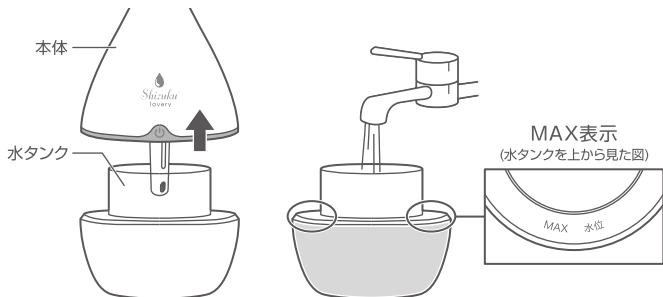


※イラストと実際の商品は、若干異なる場合があります。

ご使用方法 ①

1. 給水する

水タンクをささえながら本体を持ち上げ、水タンクから本体を外してください。
水タンクのMAX表示のラインまで水を給水してください。
加湿運転の立ち上がりを早くするため、ご使用の際は毎回MAX表示まで給水することをおすすめします。

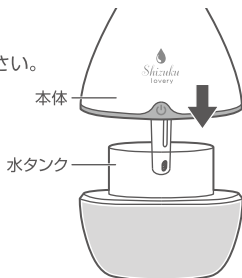


▲ 注意

- 常温の水道水以外は入れないでください。
- 使用時は毎回必ず新しい水を使ってください。
- アロマオイル・アロマウォーターなどを入れないでください。

2. 本体をセットする

水タンクを片手でささえながら本体をセットしてください。
本体と水タンクの間にはすきまができたり傾かないように正しくセットしてください。



▲ 注意



- 本体のセットは平らで安定している場所でおこない水をこぼしたり本体の外側に水がつかないように注意してください。

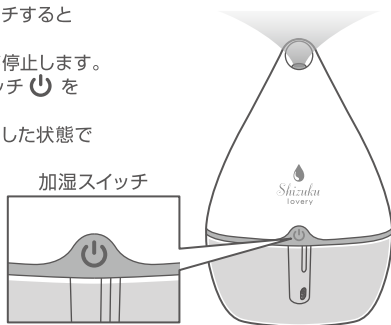
ご使用方法②

3. USBをつなぐ

付属のUSBケーブルのUSB-Cプラグを本体背面のUSB-C端子に接続し、USB-AプラグをパソコンなどのUSB-Aポートに接続してください。

4. 加湿をする(ミスト)

本体正面の電源スイッチ  をタッチするとLEDが点灯し加湿を開始します。
もう一度タッチすると全ての運転が停止します。
加湿運転中に本体正面の電源スイッチ  を長押しすると、LEDが消灯します。
再度電源を入れ直すと、LEDが点灯した状態で加湿運転を開始します。



加湿運転を開始させても、吸水スティックが水を十分に吸収するまで(1~2分程度)ミストが出なかったり加湿量が少ない場合があります。

あらかじめ水を入れたグラスなどに給水スティックを浸し、十分に濡らしてから使用すると加湿運転の立ち上がりが早くなります。

水がうまく検知できないと、LEDが赤色の点滅を繰り返します。
その場合は、一度USBケーブルを抜き、本体と水タンクが正しくセットされているか確認してください。

▲ 注意

- 吹出口に溜まった水滴が超音波振動子に落ちるとミストが一時的に止まりますが数秒で復帰します。
故障ではありませんので、気になる場合はティッシュ等で水滴を取り除いてください。

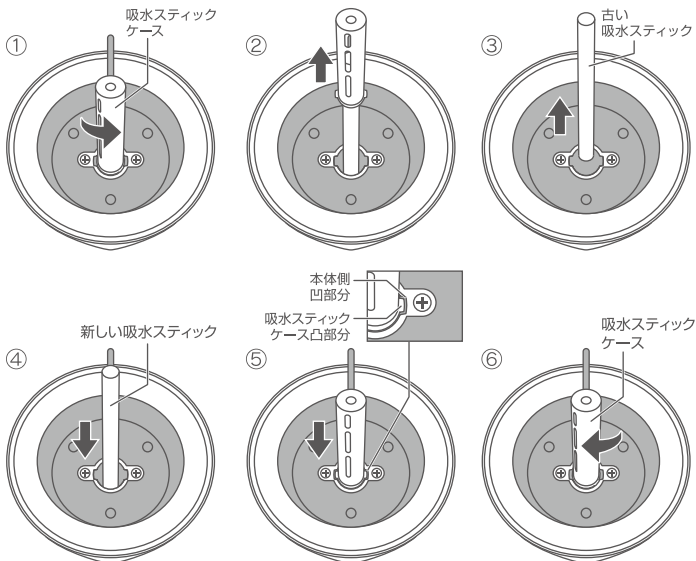
ご使用方法③

5. 吸水スティックを交換する

本製品は出荷時に吸水スティックが本体にセットされています。
交換時期になったら吸水スティックを下記の手順で交換してください。

吸水スティックは性能低下・悪臭・汚れ・細菌繁殖を防止するため
4～5ヶ月に一度必ず交換してください。

- ① 本体内側の吸水スティックを反時計回りにいっぱいまで回す。
- ② 吸水スティックケースを取り外す。
- ③ 古い吸水スティックを引き抜く。
- ④ 本体に新しい吸水スティックをセットする。(しっかり奥まで差し込んでください)
- ⑤ 吸水スティックケースの凸部分と、本体側の凹部分を合わせて取り付ける。
※吸水スティックケースの底にバネがあることを確認してください。
- ⑥ 吸水スティックケースを時計回りに回し固定する。



お手入れ

重要

使用経過による、性能低下・悪臭・汚れ・細菌繁殖を防止する為に
使用後は毎回必ずお手入れをおこなってください。

1. 本体のお手入れ

汚れがついたときは、柔らかい布でからぶきしてください。

2. 水タンク・吸水スティック・吸水スティックケースのお手入れ

すすぎ洗いをして、自然乾燥させてください。

吸水スティックは必ず十分に乾燥させてください。においの原因になります。

3. 超音波振動子のお手入れ

綿棒などで超音波振動子に付着した水分をやさしく取り除いてください。

※水分が付着したまま放置すると、水道水に含まれるカルキやミネラル分が結晶化した白い粉がこびりつき、不具合の原因となります。

▲ 注意

- 運転中に製品のお手入れをしないでください。
- 本体の丸洗いはしないでください。内部に水が入り、故障の原因になります。
- 食器洗い乾燥機や食器乾燥機に入れて乾燥させないでください。
- シンナー・ベンジン・アルコール・クレンザー・漂白剤・金属たわし・化学ぞうきんなどは使用しないでください。

製品仕様

製品サイズ	(約)幅96×奥行96×高さ143(mm)	本体質量	(約)160g
消費電力	1.2W	USBケーブル長さ	(約)1.0m
水タンク容量	(約)230mL	加湿量	(約)45mL/h
付属品	USBケーブル(USB-C/A) 吸水スティック(2本+本体に1本)	材質	本体:ABS樹脂、水タンク:AS樹脂 吸水スティックケース:ポリプロピレン

※製品仕様および外観は改良のため、予告なく変更することがあります。

別売品

AUD-180専用 吸水スティック(3本セット) 品番:ASK-001 JAN:4963027 511217	メーカー希望 小売価格 550円 (税込)
---	---------------------------------

※別途送料がかかる場合があります。

ご購入方法は保証書の下部に記載されている「修理(アフターサービス)・部品購入のお問い合わせ」を参照してください。